

# 新型コロナ対策は

## 事業者への支援と消費を促進



横田 龍寿 議員  
(政 和 会)

**問** 新型コロナウィルスにかかる経済対策の状況は。

**佐藤町長** 6月5日現在、テイクアウトサービス等導入支援事業補助金は5件の相談があった。山田町事業継続支援金は申請217件、金額は6510万円で予算に対する割合は36・2%。

**問** 山田町事業継続支援金は町内事業者に制度の内容が十分周知されていないように思われる。申請期間の延長と再度周知を検討してはどうか。

**町長** これまで広報やまだおよび町ホームページに掲載し、対象事業者600事業者のうち約400事業者には、商工会を通じ申請書類を送付している。申請期間の延

一般質問

長は、今後の申請状況を勘案し判断する。

**問** 予算額に対する申請割合が36・2%である要因は何か。

**野口水産商工課長** 事業の性質上予算額の100%を指すものではないと考える。

**問** 他の事業と混同し申請をためらっている方がいる。そういった方々には、売上げが減っているのであれば申請したほ

うが良いと声掛けをしてきたが、このスタンスでよいか。

**水産商工課長** そのように周知に協力いただければ、多くの事業者を支援できると思う。

**問** 特別定額給付金に関連して町内での消費を促す案はあるか。

**町長** プレミアム付商品券事業の実施を検討している。

### 関係人口の増加を図るには

### 「オランダ島」「道の駅」を整備し活用

**問** 町の関係人口、交流人口は伸び代があるが、これを伸ばす策はあるか。

**町長** 町のシンボルであるオランダ島を活用した、マリネレジャーやマリンスーリズムなどの体験観光を推進する。また、町の魅力を伝え観光の拠点となる新たな道の駅の整備などを進める。

**問** 地元の魅力に関して地元の間は気が付きにくいものである。そこで大槌町で行った都市部の学生に一定期間住んで貰う事業を山田町でも行っ

**川守田復興企画課長** 学生時代から山田の魅力を発信し最終的には町に来てもらおうというのもいい考えだと思う。

**問** 先日開催されたオンライン移住相談会の対応職員と相談件数はどうか。

**復興企画課長** 移住コーディネーターが対応し、相談者数は1件だった。

てはどうか。



町のシンボルでありかつ貴重な観光資源であるオランダ島

その他の質問

◆海産物の通信販売について